

尿管ステント交換術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/		/		/	
経過	入院日	手術前日	手術前	手術後	退院日	術後1日目
目標	手術の準備を整えることができる。		疼痛がコントロールできている。 血尿の増悪がなく、尿の流出が順調である。		尿道カテーテルが抜去でき、抜去後には自尿が確認できる。	
処置	弾性ストッキングのサイズを測定します。		手術用のネームバンドを装着します。 手術室に行く前に体温、脈拍、血圧を測ります。 義歯、指輪、ネックレス等は全てはずします。 弾性ストッキングをはきます。	適宜、体温、脈拍、血圧、尿量の測定をします。 心電図モニターを装着します。 必要時、酸素吸入します。	弾性ストッキングを脱ぎます。	
点滴					点滴があります。 退院前に点滴が終了になります。	
お薬	普段飲んでいる薬を確認します。お薬とお薬手帳を持参のうえ、看護師にお渡しください。手術当日の内服については確認しお知らせします。 21時に下剤を内服します。		持参薬は指示されたものだけ内服します。		指示がある薬だけ内服していただきます。 内服の際は看護師がお手伝いします。 お昼から内服する抗生物質の薬があります。 抗血栓薬・抗凝固薬を服用している方は 月 日から再開してください。	
検査						
食事	21時以降は食事はできません。 夕食のときに術前飲料水が出ます。		朝から食事はとれません。 指定の時間まで、術前飲料水を摂取できます。 <input type="checkbox"/> 午前手術 ⇒ 朝7時まで <input type="checkbox"/> 午後手術 ⇒ 朝9時まで	<input type="checkbox"/> 腰椎麻酔 ⇒ 3時間後から水分可 <input type="checkbox"/> 全身麻酔 ⇒ 6時間後から水分可 *手術の終了時間によって、 夕食が出る場合があります。	朝から食事がとれます。 尿の出が良くなるように、 十分に水分をとってください。	
活動安静度	制限はありません。		ベッドの上で安静にお過ごしください。 寝返りや横向きになることはできます。		朝から起き上がることができます。 歩行も可能となり制限はありません。	
排泄			尿の管が入り、自然に尿が排出されます。 痛い時や違和感が強い場合は、看護師を呼んでください。		朝、尿の管を抜きます。その後、最初に排尿がありましたら尿の色や量を観察するため、トイレは流さずにナースコールで看護師へ知らせてください。 尿が出にくい、痛みなどがありましたら看護師にお知らせください。	
清潔	シャワーに入ります。		何かあったらすぐにナースコール を押してくださいね。		温かいタオルで体を拭き着替えをします。 退院後はシャワーに入れます。	
説明指導	病棟を案内し、入院中の生活とスケジュールについてご説明します。 同意書等の書類を確認しお預かりします。		腰椎麻酔の影響で頭痛や吐き気などの症状が出る場合があります。 疼痛や気分不快などの症状がある場合は、我慢し すぎずに看護師に知らせてください。		午前中に退院となります。退院時の書類と診察券をお渡しし、退院の手続きについて説明します。 次回外来について説明します。	
その他			ご家族は（ ）までにお越しください。 家族の方は手術中ファミリールームで待機していただきます。 PHSをお渡しします。			



おしっこする時の痛みや血尿がしばらく続くことがあります。こまめに水分をとるようにしてください。